

三重県ふるさと応援寄附金

令和6年度にご寄附いただいた金額 25,060,579円

皆さまからいただいたご厚意は、県政の発展のため大切に使用させていただきました。心よりお礼申し上げます。今後も、三重県への応援をお願いいたします。

寄附金活用先事業の令和6年度実績



動物愛護の推進 3,683,000円

三重県動物愛護推進センター「あすまいる」を拠点に、犬・猫の殺処分ゼロに向けて取り組んだ結果、令和4年度、令和5年度に続き、令和6年度も犬・猫の殺処分ゼロを達成しました。

いただいた寄附は、犬・猫用のフードや医薬品のほか、譲渡対象となった犬・猫の不妊・去勢手術費用等に活用させていただきました。

性暴力被害者支援の充実 1,060,000円

三重県では、「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」を運営し、性暴力被害者が心身に受けた被害からの早期回復や負担の軽減に向けて取り組むとともに、子どもをはじめとした県民の方が性暴力被害に遭わないよう、性暴力被害を防止するための出前授業など啓発活動に取り組んでいます。

いただいた寄附は、性暴力被害者への支援の充実や県民の方々が性暴力の被害に遭わないための取組に活用させていただいています。



子どもの貧困対策の推進 684,000円

子どもの現在および将来が、その生まれ育った環境によって左右されることや貧困の連鎖によって閉ざされることのないように、子どもやその保護者を応援する活動（子ども食堂、学習支援教室、体験活動の機会提供、相談場所など）を支援しました。



地域の道美化事業募金 255,000円

三重県が管理する道路の舗装修繕や除草などの維持管理業務に充当し、安全で快適な道路空間の確保に活用しました。（左の写真は、舗装修繕を実施したものです。）

みえの子ども応援プロジェクト 102,000円

子どもから家族や友だちへ、大人から子どもへ、思っているけれどなかなかお互いに伝えられない大切な人への「ありがとう」の気持ちをテーマにした一行詩コンクールを実施しています。

毎年たくさんの心温まるメッセージをいただいております。令和6年度は、5,729作品の応募がありました。また、入賞作品を掲載した作品集を作成しており、学校等に広く周知しています。



三重県立看護大学生への修学支援 79,000円

三重県立看護大学が実施する「みかん大進学支援給付金」（返還不要の給付金）として活用し、経済的理由で進学が困難な学生の修学を支援しました。



寄附金活用先事業の令和6年度実績

本よもうねっとMIE 71,000円

令和7年度以降に、読書習慣の定着のために地域の読書ボランティアと連携した授業（読み聞かせ、講話）を幼稚園や保育所、小学校等を対象に行う予定です。読書に親しむきっかけづくりとして、地域の読書ボランティアや絵本作家、子どもの育ちに関わる施設や団体等と連携した読書イベントを乳幼児から児童、その保護者を対象に開催します。

三重の川・海美化事業募金 50,000円

三重県が管理する河川、海岸、港湾の維持管理財源として充てられ、防災や環境美化に活用されています。令和6年度は鳥羽市にある鳥羽港内に漂着した流木撤去に活用されました。

三重県の遺跡を通じて歴史に親しむ事業 50,000円

令和7年度以降に、三重県の遺跡出土品にふれ火おこしや勾玉づくりを体験する「まいぶん祭」、本格的な土器づくりや古代の布づくりを体験する「なんでも実験考古学」、「公開考古学講座」、学校への出前授業等を実施する予定です。これらの取組を通じて、子どもから大人まで、幅広い年齢層が歴史に親しむ機会を提供します。

文化の力で心豊かな活力ある三重を実現！ 37,000円

県民の皆さんが文化にふれ親しみ、創造する機会の充実をめざし、令和7年度以降の美術館における収蔵品購入や各県立文化施設の充実に活用するため、三重県文化振興基金へ積み立てさせていただきました。

人や産業が元気な農山漁村づくり 15,000円

農村には、昔ながらの美しい景色や、カエルやドジョウなど生き物のすみかになる田んぼが広がっていて、農業者は農業を営みながらそれらを守ってきました。しかし近年では、農業者の高齢化により、荒れ果てた農地が増えてきています。そのような耕作放棄地を活用し、花を植える等の地域活動を支援することにより、将来にわたり、農村の機能を維持できるような取り組みに活用を予定しています。

大阪・関西万博を契機とした三重の魅力発信 15,000円

国内外から多くの注目が集まる大阪・関西万博にて、三重県魅力を発信し三重県への誘客に繋げることを目的に、関西広域連合が設置する関西パビリオンに出展する三重県ブースの設置や、万博会場内における催事の準備に取り組みました。

寄附金活用先事業の令和6年度実績



災害時のボランティア活動支援 14, 000円

県内外の大規模災害発生時に備え、早期に復旧復興を実現するためにNPO等が行う継続的な被災地・被災者支援活動の財源として、「三重県災害ボランティア支援及び特定非営利活動促進基金」へ積み立てています。



バリアフリー観光(メルカリ寄附) 13, 580円

日本一のバリアフリー観光推進県をめざすにあたり、水陸両用のレンタル車いすなどアクティビティに使える便利なツールの整備や旅行をサポートするガイドなどのお助けサービスの充実など、誰もが楽しみたいことを実現できる観光地づくりに役立つよう、令和6年度までの寄附金全額を令和7年度以降活用予定。



ユニバーサルデザインのまちづくりの推進 2, 000円

ユニバーサルデザインのまちづくりの推進の一環として、ヘルプマーク(ストラップ)等の作成費用に充てさせていただきました。ヘルプマークを必要とする方々に配布することで、ヘルプマークでつながる思いやりの絆づくりの推進に取り組みました。(左の写真はヘルプマーク(ストラップ)及びヘルプカードです。)



令和6年9月能登豪雨 石川県輪島市復興支援 13, 509, 999円

合計519名の方からご寄付いただきました。

みなさまからの寄附金は、輪島市へ送金し、復旧・復興支援のために役立てていただいています。

自由記入欄等で使い道のご指定をいただいた寄附 950, 000円

- ・四日市市内の県立高等学校の図書の購入費用 600,000円
- ・園芸産地の振興用務への活用 200,000円
- ・高等学校学力向上推進事業 50,000円
- ・三重県立松阪あゆみ特別支援学校の運営費の充実 50,000円
- ・三重県上野森林公園 25,000円
- ・鈴鹿保健所おもいやり駐車場運営への活用 20,000円
- ・北勢地域の鉄道整備、発展、維持等への活用 3,000円
- ・北勢地域のその他振興への活用 1,000円
- ・北勢地域の道路整備等への活用 1,000円

使途のご指定のない寄附 801, 000円

特定のプロジェクトを実施するために、期間を定めて寄附の募集を行った事業です。



飼い主のいない猫の不妊・去勢手術と子猫の育成サポート

(令和6年6月1日～令和6年9月30日)

2, 998, 000円

飼い主のいない猫を減らす取組として、不妊・去勢手術を行う活動を実施しており、令和6年度は1,112匹の猫に手術を行うことができました。

また、子猫育成サポーターを募集し、登録サポーター19名に協力いただき、106匹の子猫を譲渡することができました。



三重県立美術館 コレクションを活用保存し、次世代に

(令和6年9月3日～令和6年12月3日)

671, 000円

三重県立美術館の屋外に設置している彫刻作品「ジャコモ・マンズー《ジュリアとミレトの乗った大きな一輪車》」及び「多田美波《作品91》」は、収蔵および設置から30年以上が経過しているため、令和7年5月に修復処置を施し、その費用の一部として活用させていただきました。